

講義名称	キリスト教倫理	担当教員名	山下 智子
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	キリスト教	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM114

授業のキーワード	キリスト教倫理、わたしたちの生きる世界、命
授業の概要	前半は世界で、後半は日本で課題となっている命にかかわる事柄を取り上げ理解を深め、現代においてキリスト教がそれらの課題に対してどのようにこたえようとしているかを学びます。
期待される学習成果 (目標)	1、現代に生きる私たちが取り組まなくてはならない命にかかわる課題についての理解を深めることが目的です。 2、キリスト教の倫理観を学びます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の目的とすすめ方を説明します。
2	わたしたちが生きる世界 貧困①	富の格差について学びます。
3	わたしたちが生きる世界 貧困②	富の格差についてさらに理解を深めます。
4	わたしたちが生きる世界 食	食の問題について学びます。
5	わたしたちが生きる世界 戦争	宗教は本当に戦争の原因であるのかを考えます。
6	わたしたちが生きる世界 子ども①	厳しい状況の中に生きる世界の子どもたちについて学びます。
7	わたしたちが生きる世界 子ども②	厳しい状況の中に生きる世界の子どもたちについて学びます。
8	わたしたちが生きる世界 環境	地球の環境と未来にわたしたちはどんな責任があるのかを学びます。
9	日本で命を考える いじめ・自殺	いじめや自殺の防止について学びます。
10	日本で命を考える ペット	ペットの殺処分の問題について考えます。
11	日本で命を考える 身近な死①	ターミナルケアや身近な人の死について学びます。
12	日本で命を考える 身近な死②	引き続きターミナルケアや身近な人の死について学びます。
13	日本で命を考える 赤ちゃん	出生前診断や赤ちゃんポストについてか何が得ます。
14	日本で命を考える 平和	平和をつくりだすための取り組みについて学びます。
15	まとめ	全体のまとめをします。

定期試験	学期中のレポート課題等をもって試験に代えます。
評価方法	課題 (レポートなど) 70% 授業貢献度 (含む出席) 30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じ授業時にプリントを配布します。
参考文献	神田健次編『<講座>キリスト教倫理』1、3、4巻、日本キリスト教出版局、1999年。